

日本農民組合九州同盟會大會の狀況

一 社會民衆黨分裂後に於ける福岡地方狀況の概略

二 大會の狀況

日本農民組合九州同盟會大會の狀況

一 社會民衆黨分裂後の地方狀況の概略

今回社會民衆黨の分裂に因り本縣選出小池代議士が社民を脱黨し龜井代議士と對立するに至り之に伴ふ福岡地方の情勢は無産政黨の強力なる地盤だけに其の動搖は多大の注目を拂はれてゐるのである。現在社會民衆黨福岡縣支部聯合會は支部一三、獨立分會二、分會二二、準備會八、を有し所謂黨員は七、九二八人（備考 過般の總選舉に於ける社民得票數は三六、八九二票にして内龜井氏二二、五一三票小池氏一四、三七九票）と稱せられてゐる。而して右十三支部中今日迄の動きを概観すれば田川郡浮羽郡、大牟田市の三支部は社民支部を解消し赤松派の新黨支持を決議して、残る十支部中五支